

アーカイブ中核拠点形成モデル事業 ファッション・デザイン分野

## 和装資料の所蔵状況に関する調査

本調査では以下の4つのことを伺いたく思います。1では資料の所蔵状況の概要を伺います。これは同調査の根幹をなすものであり、どの分野を重点的に調査すべきかを考えるための基礎情報となります。2および3では収集の手段と方針を伺います。資料の保存を今後どう支援すべきか提案する上で不可欠の情報です。4では将来的に収集・整理の必要性が高まるであろう近代以降の資料について伺います。この時期の資料には評価の定めがたいものも多く扱いが難しいとの声が聞かれます。活用実態を把握し整理することが、今後の収集指針を見定める参考となると考えています。5では和装資料の扱いで課題となることを伺います。本事業の担う最大の役割はネットワーク作りです。セミナー等を通じて問題点とその解決策の共有をはかれたらと考えています。

なお、調査をいたしました結果は年度末に報告書としてまとめ、ご協力を頂きました方々にもお送りする予定でおります。

※【 】内には、参考としまして、先行調査においてよく聞かれた意見を記しました。選択肢ではありませんので貴館の現状に即して自由にご記入ください。

※ここでは和装を「着物の様式を有する服飾（芸能衣裳も含む）」と仮に定義しており、下記の①～④に当てはまるものとします。

①江戸時代以前に作られた日本の衣服、②明治時代以降に作られた着物の様式を有する衣服、③①及び②の時期の装身具、履物、裂などの関連資料、④男性ものも含む

### 1. まず、現在貴館で所蔵している和装資料について伺います。

1-1. 和装資料は何点ほどお持ちですか。点数でお答え下さい。分からない場合は約〇〇点で結構です。

制作年代・カテゴリー別にお答え下さい。

参考：【衣服〔小袖、振袖、袴、羽織、襦袢など〕、帯〔帯〕、装飾品〔簪、帯留、根付、印籠など〕、装束〔能装束、袈裟など〕、裂〔小袖裂、縞帳など〕、履物〔下駄、草履など〕】

制作年代 カテゴリー	～15世紀	16世紀	17世紀	18世紀	19世紀	20世紀			21世紀	不明
	室町以前	安土・桃山	江戸		明治	大正	昭和	平成		
衣服										
帯										
装飾品										
装束										
裂										
履物										
その他										
記入例			← 30 →		← 10 →	← 10 →				

1 - 2. 各制作年代の収蔵作品にどのようなものがあるか、代表的なもの幾つかの概要をお書き下さい。

参考：【江戸時代の能装束、明治の縞帳、大正時代の銘仙、'90年代の人間国宝の着物】

室町以前 \_\_\_\_\_

安土桃山 \_\_\_\_\_

江戸 \_\_\_\_\_

明治 \_\_\_\_\_

大正 \_\_\_\_\_

昭和 \_\_\_\_\_

平成 \_\_\_\_\_

2. つぎに、現在貴館で所蔵している和装資料の収蔵経緯（購入・寄贈・寄託）について伺います。

2 - 1. 現在貴館収蔵の和装資料の収蔵経緯（購入・寄贈・寄託）を制作年代別にお答え下さい。

大体の点数がお分かりになる方は点数で、お分かりにならない方は割合（％）でお書き下さい。

	購入	寄贈	寄託	不明	合計
近世以前（江戸以前）	(点) _____	(点) _____	(点) _____	(点) _____	(点) _____
	_____%	_____%	_____%	_____%	100 %
近代以降（明治以降）	(点) _____	(点) _____	(点) _____	(点) _____	(点) _____
	_____%	_____%	_____%	_____%	100 %

2 - 2. 過去5年間で購入・寄贈・寄託を検討した件数と収蔵に至った件数を制作年代別にお書き下さい。

過去5年まで遡れない場合は、分かる範囲で結構です。その場合は過去〇年間と年数を明記して下さい。

【過去 \_\_\_\_\_ 年】

近世以前 (江戸以前)	{	購入 検討 _____ 件、	内、購入に至ったのは _____ 件
		寄贈 検討 _____ 件、	内、寄贈を受け入れたのは _____ 件
		寄託 検討 _____ 件、	内、寄託を受け入れたのは _____ 件
近代以降 (明治以降)	{	購入 検討 _____ 件、	内、購入に至ったのは _____ 件
		寄贈 検討 _____ 件、	内、寄贈を受け入れたのは _____ 件
		寄託 検討 _____ 件、	内、寄託を受け入れたのは _____ 件

2-3. 過去5年間で購入した作品、寄贈・寄託を受け入れた作品を制作年代別にお教え下さい。

過去5年まで遡れない場合は、分かる範囲で結構です。その場合は過去〇年間と年数を明記して下さい。

参考【明治期の振袖1点と着物2点、大正期の銘仙を9点、など】

【過去 \_\_\_\_\_ 年】

	近世以前（江戸以前）	近代以降（明治以降）
購入		
寄贈		
寄託		

3. つぎに、和装資料の収集に対する考え方について伺います。

3-1. 今後2〜3年の内に、和装資料を収集する予定はありますか。以下の①〜③よりお選びください。また、②、③をお選びの方は理由もお書き下さい。

①ある

②ない（

③その他（

)

)

(3-1で①③とご回答の方はお答えください)

3-2. 和装資料を収集するのであれば右図のA〜D、どの資料が収集対象となるか、該当する箇所に○印をお付け下さい。(複数回答可)

尚、特に強く収集を意識している対象がありましたら◎をお付け下さい。

ただし、前提条件として貴館の収蔵方針に合致していることとします。

制作年代 収集方法	近世以前 (江戸以前)	近代以降 (明治以降)
購入	A	B
寄贈・寄託	C	D

3-3. 3-2でA〜Dを選んだ理由をお教え下さい。

参考【近代以降は寄贈であれば収集を検討する、制作年代に関わらず館に必要とあれば収集する、など】

4. つぎに、貴館所蔵の近代以降（明治以降）の和装資料の展示および貸出について伺います。
- 4-1. 今後の近代以降（明治以降）の資料について、お考えのところがあれば自由にお書き下さい。
- 参考【収集・整理に向かうための課題、既に進められている取り組み、など】

- 4-2. 貴館所蔵の近代以降（明治以降）の和装資料の展示または貸出を行ったことが有りますか。以下の①～④よりお選び下さい。
- ①展示も貸出も行ったことがある。      ②展示を行ったことがある。  
③貸出を行ったことがある。              ④展示も貸出もしたことがない。

(4-2で①②③とご回答の方はお答えください)

- 4-3. 展示または貸出を行った資料について展覧会名と開催時期をお教え下さい。数が多い場合には、代表的なものをご記入いただき、他〇件とお答え下さい。

参考【きもの展：平成20年5月開催 他5件、常設展、など】

展示	〔	〕
貸出		

(4-2で④とご回答の方はお答えください)

- 4-4. 展示も貸出もしたことがない理由をお聞かせください。
- 参考【需要がなかったため、など】

5. 最後に、和装資料の取り扱いで困っていることがありましたらお書き下さい。